

ACUITY **LAW**

MONTHLY LEGAL ROUNDUP

SEPTEMBER 2022
acuitylaw.co.in

Acuity Law について

Acuity Law は、2011年11月に設立されたインド現地のプロフェッショナル・ファームです。各分野において経験豊富なインド人弁護士・専門家が所属しています。これまで、インド国内外を問わず、多くの企業、ファンド、金融機関、法律事務所、投資銀行、政府機関等に対して各種アドバイスを提供しています。主要取扱分野は、「企業法務」「国際貿易/税務」「紛争」となっており、それぞれ Souvik Ganguly、Gautam Narayan、Deni Shah、Renjith Nair、Dhaval Jariwala が中心となってチームを率いています。

「企業法務」

- M&A
- 救済型 M&A
- 倒産法
- プライベート・エクイティ/ベンチャー・ファンディング
- 雇用法/労働法
- 商取引に関するアレンジメント
- コーポレート・アドバイザー

「国際貿易/税務」

- クロスボーダー・タックス・プランニング/管轄分析
- 組織再編戦略
- 投資ストラクチャー戦略
- エンダウメント・プランニング/ウェルスマネジメント戦略
- 国際貿易/関税
- グローバル・サプライチェーン最適化
- 物品・サービス税 (GST)

「紛争」

- 民事紛争
- 刑事紛争
- 仲裁紛争

上記主要取扱分野に関して、定期的に最新のアップデートをご提供できるよう日々努めております。Acuity Law について更に詳しくお知りになりたい方は、弊社ウェブサイトまで、または al@acuitylaw.co.in まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

The information contained in this document is not legal advice or legal opinion. The contents recorded in the said document are for informational purposes only and should not be used for commercial purposes. Acuity Law LLP disclaims all liability to any person for any loss or damage caused by errors or omissions, whether arising from negligence, accident, or any other cause.

今月の Monthly Legal Roundup は、弊社が 2022 年 9 月に発行した主要な法律・規制トピックに関する記事をまとめたものです。ご興味のある記事については、アクセスリンクをクリックして、詳細を御覧ください。

A. 会社法 (CORPORATE LAWS)

1. Revised overseas investment regime in India

2022 年 8 月 22 日、財務省は、インド人投資家による海外投資に関する新たな枠組みを通知しました。この新しい枠組みは、インド人投資家のインド国外市場へのアクセスを容易にするため、コンプライアンスおよび承認要件の自由化を目的としています。本記事では、インドにおける海外投資規則に関する重要な概念と変更点について解説しています。

[Read more.](#)

2. SEBI – Relaxations for overseas investments by AIFs and VCFs

インド準備銀行(RBI)は、インドにおけるデジタル・レンディングの規制環境の方向性に関するプレスリリースを発表しました。RBI は、デジタル・レンディングに関するワーキンググループからの提言の一部を受け入れ、その他についてはさらなる検討と議論を行うよう求めています。本記事では、RBI によるプレスリリースの重要な側面について解説しています。

[Read more.](#)

B. 破産倒産法 (INSOLVENCY LAWS)

1. Commercial wisdom of the liquidator upheld by the Supreme Court

R.K. Industries v. H.R. Commercials において、最高裁判所は、清算人の商業的知恵は、倒産法廷の限定的司法審査の対象となることを明らかにしました。すなわち、清算人に対して、企業債務者の資産価値を最大化するための売却方法を決定する権限を与付与したことになります。本記事では、最高裁による当該判決の内容について解説しています。

[Read more.](#)

2. **Re-presentation of appeal is not fresh filing**

V.R. Ashok Rao and Others v. TDT Copper Limited において、会社法上訴審判所 (NCLAT) は、不備修正後の上訴の再提示は「新規提出」ではなく、単なる「再提示」であるとしました。すなわち、NCLAT は、以前の見解を覆し、不備の修正と上訴の「再申請」に要した時間は、上告の「提出」における法律で定められた制限期間に含めることはできないことを明確にしたのです。本記事では、NCLAT の見解の相違と当該判決の内容について解説しています。

[Read more.](#)

C. **紛争 (DISPUTES)**

1. **Power of arbitral tribunal to modify its interim orders**

Airports Authority of India v. TDI International Limited において、デリー高等裁判所は、状況の変化を考慮して暫定命令を修正する仲裁廷の権限を支持しました。本記事では、デリー高等裁判所による判決の内容について解説しています。

[Read more.](#)

2. **Demystifying arbitral tribunal's power to make changes to the arbitral award**

本記事では、1996 年仲裁調停法に基づいて裁定が下された後、仲裁廷が利用できる訂正、解釈、追加裁定の通過の範囲について、インドの裁判所が示した判例、規定、振幅、1908 年民事訴訟法との共同関係等について論じています。

[Read more.](#)

Our co-ordinates:

Mumbai

506 Marathon Icon

Off Ganpatrao Kadam Marg

Lower Parel, Mumbai – 400013

Email: al@acuitylaw.co.in